

様式8 (第14条関係)

2025年12月4日

(あて先) 一宮市長

一宮市市民活動サポート補助金交付
決定通知書(様式7)の右上の日付
部分を記入してください。

所在地 一宮市栄3丁目1番2号 i-ビル3階団体名 いちのみやを守る会代表者名 一宮 太郎

事業終了後、
1か月以内に
提出してください。

一宮市市民活動サポート補助金交付決定事業に係る実績報告書

年 月 日付け 一宮市協指令第 号で交付決定のあった一宮市市民活動サ
ポート補助金交付決定事業について、下記のとおり実施しましたので実績を報告します。

事業の名称	特殊詐欺対策啓発事業
事業実施期間	2025年8月1日から 2025年11月30日まで
事業の内容	(実施した事業の内容を簡潔に記入してください。) 特殊詐欺の手口は、オレオレ詐欺、預貯金詐欺、架空料金請求詐欺など 多岐にわたっており、その被害額が増加傾向にあるため、市民の方の危機 管理意識を向上させることを目的に、高齢者の方に演劇を交えて解りやす い特殊詐欺対策講座を催した。
スケジュール	(具体的に、何をどのように行ったのか、①いつ ②どこで ③何を何回 ④誰に(対象者) ⑤ 参加人数 などを記入してください。) 8月●日、8月●日 チラシの作成、広報 9月●日、9月●日、9月●日 講座の打ち合わせ i-ビル3階シビックテラスで高齢者を対象に啓発イベントを実施した。 10月●日 来場者：12人 10月●日 来場者：15人 11月●日 来場者：18人

一宮市市民活動サポート補助金
企画提案書(様式1)
と同じ事業名を記入してください。

広報として使用できるよう、簡潔にまとめてください。

実施日、参加人数など、実績や数値として
わかるものは記入してください。

実施体制	(実施メンバーの人数やその他に協力者、協力団体など、どのような体制で事業を行ったのかを記入してください。) 団体のスタッフ8名で分担して事前準備を行った。 また、イベント当日はスタッフ5名で従事する予定であったが、ボランティアを募集したところ、1人の参加がありイベント当日は6人で運営した。 イベント当日は、外部講師を招いて講演を行ってもらい、演劇については、スタッフで実施した。
事業実施により得られた効果	(事業実施により、当初の計画で期待した効果がどのように得られ、それが地域・社会にどのように貢献できたのかを記入してください。) 啓発イベントを通して、特殊詐欺に対する正しい知識や対策方法を真剣に学んでいる様子が見られた。 また、高齢者に限らず幅広い年代の方にも参加いただき、多くの方に注意喚起してもらえることが期待でき、本事業の実施によって、市民の方の危機管理意識が高まり、安心して住みやすいまちづくりに寄与できたと思われる。 「実施した」ではなく、「実施した結果、どんな効果があったのか」を記入してください。 (例えば、「地域がどう変わったのか」など)
浮上した課題や反省点に対する今後の改善策	(事業を実施した中で、浮上した課題や反省点を記入するとともに、これに対し、今後どう改善して活動を継続させていくのかを記入してください。) 今回のイベントで得た経験を生かして、今後は市内の公民館や子ども会の行事などで活動するとともに、対象者を高齢者に限らず様々な年代にも広げて啓発活動を行っていきたい。 資金確保については、他の公募の助成金の獲得を目指しており、事業が継続できる方法を検討している。

活動の様子がわかる写真を1枚添付してください

**活動の様子がわかる
写真を添付してください。
(カラーでもモノクロでも可)**

タイトル：啓発イベントの様子

撮影日：2025年11月●日

添付書類

一宮市市民活動サポート補助金交付決定事業に係る収支決算書(様式9)

様式9 (第14条関係)

一宮市市民活動サポート補助金交付決定事業に係る収支決算書

補助金額は、

- ① 補助対象額に補助率を乗じた額
 $103,680 \text{ 円} \times 9/10 = 93,312 \text{ 円}$ と
 ② 事業費から事業収入を引いた額
 $103,680 \text{ 円} - 0 \text{ 円} = 103,680 \text{ 円}$ と
 ③ 補助金交付決定額 の中のうち
 一番少ない額で、千円未満切り捨てとなります。

いちのみやを守る会

特殊詐欺対策啓発事業

一宮市市民活動サポート補助金
 企画提案書(様式1)と同じ事業
 名を記入してください。

科 目	予算額 (円)	決算額 (円)
一宮市市民活動 サポート補助金	91,000	91,000
当該事業における 事業収入	0	0
自主財源	10,200	12,680
計	101,200	103,680

有料で事業を実施した場合は、
 収入を記入してください。

支 出

科 目	予算額 (円)	決算額 (円)	決算額のうち、 補助対象額(円)	※補助金対象額
報償費	15,000	15,000	15,000	
旅費	0	0	0	
印刷製本、消耗品費	28,000	24,120	24,120	
食糧費	0	0	0	
通信費、手数料	3,000	3,360	3,360	
備品費	0	0	0	
人件費	30,000	36,000	36,000	
使用料、賃借料	25,200	25,200	25,200	
その他	0			
計	101,200	103,680	103,680	

※ この欄は、何も記入しないでください。

予算額の欄は、収入、支出ともに予算時の金額
 (計画変更届を提出した場合は変更後の金額)を
 転記してください。

支出科目の内訳

科 目	決算額 (円)	決算額のうち、 補助対象額 (円)	内 訳※
報償費	15,000	15,000	警察 OB 講師謝礼 5,000 円×3 回
旅費	0	0	
印刷製本、 消耗品費	24,120	24,120	演劇材料費 13,300 円 チラシ印刷費 6,320 円 文具代 1,300 円、用紙代 3,200 円
食糧費	0	0	
通信費、 手数料	3,360	3,360	チラシ郵送代 84 円×40 箇所=3,360 円
備品費	0	0	
人件費	36,000	36,000	イベント当日スタッフ、ボランティア 1,000 円×2 時間×6 人×3 日=36,000 円
使用料、 賃借料	25,200	25,200	会場使用料 8,400 円×3 回=25,200 円
その他	0	0	

※ 一部が「補助対象額」となる場合は、その該当分のみを（ ）書きで再掲してください。

例) 講師・スタッフ弁当代 @600 円×5 人=3,000 円 (@600 円×1 人=600 円)

備考 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 (片面印刷) とする。

様式 11 (第 16 条第 1 項関係)

空欄にしてください

年 月 日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市栄3丁目1番2号 i-ビル3階

団体名 いちのみやを守る会

代表者名 一宮 太郎

電話番号 0586-23-8883

振込口座が団体名義でない場合、
受領を委任するため代表者名の
部分は自署になります。

一宮市市民活動サポート補助金交付請求書

年 月 日付け 一宮市協発第 号で交付確定のあった一宮市市民活動サ
ポート補助金について、下記の口座に振り込んでください。なお、上記申請者と口座名義に相違
がある場合は、下記口座名義の者に受領を委任します。

	記		
1 交付確定額	金	91,000	円
2 既受領額	金	40,000	円
3 請求額	金	51,000	円

「1交付確定額」には「一宮
市市民活動サポート補助金
交付決定事業に係る収支決
算書(様式9)」の一宮市市
民活動サポート補助金の決
算額を、「2既受領額」には
前金として受領した金額を、
「3請求額」にはその差額を
記入してください。

振込先金融機関	
〇〇 銀行 農協 信用金庫	△△ 支店
預金種別	口座番号
普通 当座	1 2 3 4 5 6 7
口座名義	
フリガナ	イチノミヤヤマモルカイ カイケイ イチノミヤ ハナコ
名義人	いちのみやを守る会 会計 一宮 花子

振込先口座は通帳の記載の
とおりに記入してください。